

「表皮角化細胞産生セリンプロテアーゼ阻害因子に関する研究」

へご協力をお願い

—平成 17 年 1 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日の間に当科において皮膚生検の検査を受けられた方へ—

研究機関名	岡山大学病院			
研究責任者	岡山大学病院	皮膚科	助教	森実真
研究分担者	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御学	皮膚科学分野	大学院生	杉本佐江子
	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御学	皮膚科学分野	大学院生	小橋美那
	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御学	皮膚科学分野	大学院生	杉原悟

1. 研究の概要

1) 研究の意義

アトピー性皮膚炎は慢性に湿疹を起こす疾患で、一つの原因として皮膚のバリア機能に異常があることが分かっています。また乾癬は慢性の炎症と皮膚のターンオーバーに異常をきたす疾患です。皮膚のバリア形成に関わるものとしてセリンプロテアーゼであるカリクレインがあり、さらにセリンプロテアーゼの阻害因子としてリンパ上皮 Kazal 型関連阻害因子 (SPINK5), 分泌型白血球ペプチダーゼ阻害因子 (SLPI), エラフィンなどがあり、これらの制御機構については今だ明らかにはされていません。この研究を行うことにより、アトピー性皮膚炎や乾癬をはじめとする炎症性皮膚疾患の病態解明、外用塗布が可能になれば治療に通じるという医学上の貢献がなされることが考えられます。

2) 研究の目的

この研究の目的はセリンプロテアーゼ阻害因子の制御機構を解明することです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

平成 17 年 1 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日の間に岡山大学病院皮膚科においてアトピー性皮膚炎および乾癬で皮膚生検の検査を受けられた方それぞれ 20 名と、正常皮膚組織には腫瘍の切除手術を受けられた方 20 名を対象とします。

2) 研究期間

平成 27 年 11 月倫理委員会承認後～平成 31 年 3 月 31 日

3) 研究方法

平成 17 年 1 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日の間に岡山大学病院皮膚科においてアトピー性皮膚炎および乾癬で皮膚生検の検査、研究者が診療情報をもとに生検の組織を選び、セリンプロテアーゼ阻害因子に関する解析を行います。

4) 使用する試料

研究に使用する試料として、すでに保存されている生検組織を使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5)使用する情報

研究に使用する情報として、カルテから以下の情報(年齢、性別、診断名)を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報(削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6)試料・情報の保存

本研究に使用した試料・情報は、研究終了後半永久的に保存させていただきます。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、皮膚科のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

7)情報の保護

調査情報は岡山大学病院皮膚科内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

8)研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文、ホームページ等で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成28年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御学 皮膚科学分野

氏名：杉本佐江子

電話：086-235-7282 (平日：8時30分～17時00分)

ファックス：086-235-7273